

最優秀 胎内市観光協会賞

題名 : 太陽環

撮影者 : 峯島 モトコ

選評:

大きく幻想的な日暈の太陽をメインにし、異国情緒 溢れるロイヤル胎内パークホテルの外観、見事な作 品です。広角レンズの特性を生かし、やや右上方に 日暈を膨らませて動きを感じさせると共に、ホテル 全体も真上の日暈に向かっている動きのある構図 に、館内の行き交う人々の姿が見えるようです。 それを裏付けるのが車と花壇の存在です。



新潟日報社賞

題名 : 燃水祭

撮影者 : 井川 康徳

選評:

毎年7月1日に行われる、シンクルトン記念公園での燃水祭。常に湧き出る油壷から、カグマ(両面羊歯)で原油を採取する瞬間を撮ったもの。採った原油を入れる桶が陰になり見えないが、緊張感を以てそれを支える役人の姿、その後方で成り行きを見守る神職と主催者等、古式の趣が漂うすばらしい作品です。



新潟カールズ集団 Lily&Marry's 賞

題名 : カーテンコール

撮影者:内山 義昭

選評:

味わい深い作品です。

奥胎内の晩秋に見られる美しい風景の一場面です。落葉後の寒々とした白い木肌の前に、紅葉した温かい色彩が際立っています。

Lily&Marry's: 胎内市出身 赤妻香織様コメント:

様々な観光地や景色の写真が並ぶ中でこの写真はコントラストがはっきりしていてとても印象に残りました。胎内市は自然豊かで紅葉がとても綺麗ですが、こういった切り口で紅葉や季節を感じるのもまた一つ新しい楽しみ方だと感じました。



カメラ女子 in たいない賞 題名 : 秋彩の流れ 撮影者 : 二瓶 純緒

選評: 奥胎内の上流の紅葉に満ちた風景を、高さ、角度を意識しながら川の流れと、水面の美しさを岸辺の島と岩の部分を巧みに表現した傑作です。



株式会社 新潟フジカラー賞

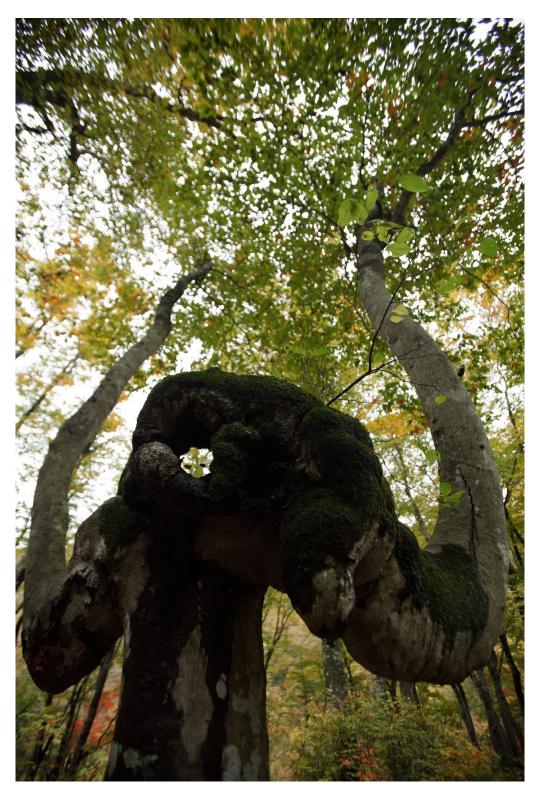
題名 : 越後第二十六番札所参拝

撮影者 : 羽田 寿弘

選評:

乙宝寺の山門。その昔、旧金堂の古材を主に 建立されたと伝わる山内で一番古い建物。 山号「如意山」の揮毫は真言宗、知積院の第七 世雲敞に依るもの。満開の夜桜見物と合わせ ての参拝でしょうか?凛とした二人から厳か な心情が伝わってきます。

広角レンズで見事なピントと照明、夜空の 清々しさが伝わってきます。



富士フイルムイメージングシステムズ賞

題名 : バンザイー

撮影者 : 小林 まき子

選評:

奥胎内に良く見られるブナの古木。長い年月風雪に耐え、この姿になった。タイトル「バンザイー」はまさに本質を語るに相応しい命名。ピントのしっかりした美しい色彩、真ん中に小さな動物の顔に似た部分は微笑ましい。



入 選 題名:疾走 撮影者:井川 康徳

選評: 毎年4月18日に行われる、鳥坂神社の馬頭観音の祭礼行事。山の麓から社殿まで一気に駆け上がる迫力ある疾走馬の姿は迫力満点。

激しい動きの一瞬を連写で馬の顔にのみのピント見事です。



入選 題名 : スキーカーニバル 撮影者 : 松沢 淳一

選評: 胎内スキー場における、カーニバルの中核をなすイベントでもあるトーチ滑降。すばらしいです。3色の配色も良く、右上から左側に下る、人物の表情が生き生きとしています。



入 選 題名 : 天空への道 撮影者: 杉野 秀一

選評: 黒川地内のスキー場から、山手にかけては空気が澄み、街からの灯りの影響も少ない。 それを心得ている作者の天の川の撮影。見事です。遥か天空への余韻が感じられます。



入選

題名 : 大輪が咲く

撮影者 : 伊藤昇

選評:

胎内スキーカーニバルの一大イベントの 大花火。目前にパァッ!!と上がると同時 に、大きな音。感嘆と感動のどよめき、圧巻 である。

左側に飛び散ったのは風の所為か躍動感を 覚える。ゲレンデのリフトやポールが臨場 感を高めている。



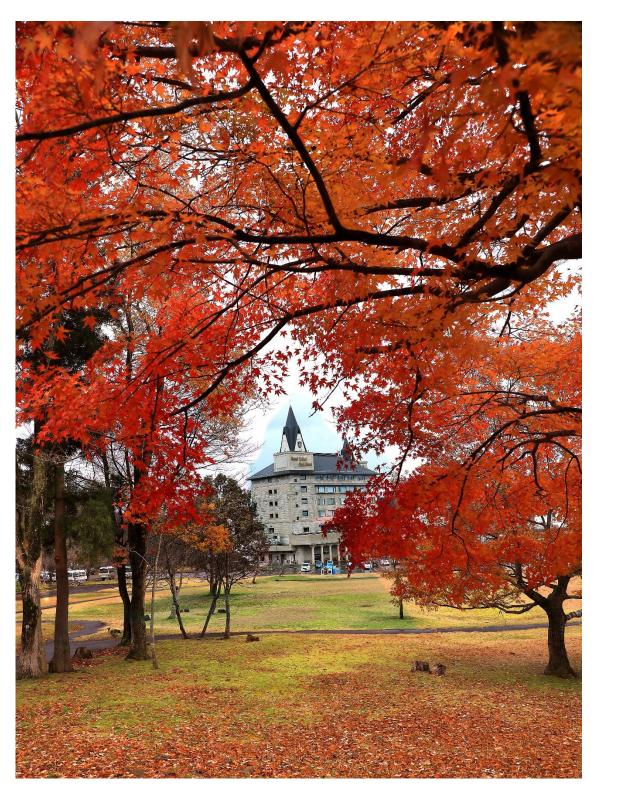
入 選 題名 : 水ぬるむ候 撮影者: 峯島 モトコ

選評: 道の駅 胎内の下流、夏井付近の清流。遠方に飯豊山、その手前にスキー場が見える。この近辺は川の流れも穏やかになり、水は中洲を避ける様に、春らしいさざ波を立てて流れている。水ぬるむ北越後の寸景である。



入 選 題名 : 花の園 撮影者 : 増田 将洋

選評: 季節の花がいっぱいのフラワーパーク。青空と緑をバックにした色取り取りの花の一番美しい時間帯と公園のシンボル、噴水。虹が美しさを奏でているようです。もう少し高かったら蝶も舞ったことでしょう。



佳 作

題名 : 深秋

撮影者 : 井川 康徳



佳 作

題名 :城の山光芒 1700 年の歴史

撮影者 : 羽田 寿弘